

活動名：第13回NACカップ（小野町）サッカー大会

日 程：平成25年7月13日（土）～14日（日）

会 場：小野町営グラウンド（クレー）

内 容：U-12（6年生以下）の部、U-10（4年生以下）の部

参 加：エンジョイ4～トップ6クラス 40名

帯 同：設楽・小松・熊坂・渡邊・安藤・一條コーチ

報 告：設楽・熊坂・渡邊

報 告：設楽コーチ

参 加：U-10（E4+E3クラス）合同Aチーム

（E4リフティング上位選手9名・E3リフティング20回以上選手2名）11名

結 果：U-10の部 **優勝**（12チーム参加）

対戦相手：△緑が丘 ○リガーズ ○行健 △小野（PK勝ち）

毎年、小野 SSS さんからご招待をいただき参加させていただいております NAC カップに今年も出場させていただきました。NAC株さんは美容製品を扱っている会社で、小野町を拠点に世界各国へ事業展開されています。この大会には全面協賛をさせていただきます。

さて、3チームに分かれて出場しましたアールですが、U-10（4年生以下）の部には小野 SSS さんのご配慮により、アールは人数が多いので2チームの出場枠をいただきました。

私は4年生以下の A チームに帯同しました。この4年生以下のチーム分けは、リフティング記録を考慮しつつ、攻めと守りのバランスを考えて2チーム分けました。

とても暑い二日間で選手たちの体力が心配でしたが、元気に戦ってくれました。

アールはポジションを決めて練習することはないので、大会では即席のメンバーで個々のスキルアップした成果を試す機会です。チームの勝利は2番手の目標となっています。選手たちはその自分の技術を場面場面でチャレンジし、チームとしても素晴らしい戦いをしてくれました。その結果が優勝でした。しかし、個々の課題としては、ボールを足だけで取りに行くところでした。相手と競った時にどちらにボールが転がるか（自分のボールになるか）は球際の強さです。怖がらずに体をぶつけて競り合うことは大事で今後の課題となり練習で習得させていきたいと思いました。

大会が始まる時に選手たちに伝えた「日々の練習成果を発揮しチャレンジすること」は、チームの勝利の結果より大事なことでしたが、試合を重ねるごとに選手たちは試合慣れし、ポジショニングやシュートタイミングを考え、その結果、勝利を重ねることができ、勝ちあがることで優勝したい気持ちが強くなり、焼肉の祝勝会！をコーチへ求め、約束しました(笑)。

試合中にコーチから「どうしよう、こうしよう」と大きな声で伝えているチームもありますが、なかなかその場では選手も対応できないため、私はいつも試合では選手個々が勝ちたい気持ちを前面に出し、チャレンジする姿勢を維持するためのコーチングを重視して

いるので、今回も諦めている選手を励まし、頑張っている選手を盛り上げ、みんなが同じ気持ちで気を抜かない戦いができるように指揮をしました。

今回は3年生でリフティング回数が20回以上の選手を募りましたが、4年生大会なので余り多く出場させることはできなかったのですが、「出たい、出たい」とせがまれ、我慢してもらった試合もありましたが、4年生たちの足を引っ張ることなく元気な活躍に感動しました。良い経験になったと思います。また、4年生以下のチームは、GKをしたい選手がいなく、ポジション決めも大変困りましたが、自分からこの大会でGKをかってでて、決勝の厳しいPK戦も相手のシュートを止めた選手もいて素晴らしかったです。

決勝戦では、全選手とご父兄がピッチを囲み、小野 SSS さんのホームでの対戦で、みんなが大きな声でアールを応援してくれた力は、試合に挑んだ選手たちを盛り上げてくれました。アールファミリー！の絆の勝利でした。みんな嬉しかったと思います。

最後に、この大会で交流させていただきました参加チームの皆さん、素晴らしい試合ができ感謝します。また、朝早くから子ども達の送迎と日中の熱い中、応援をいただき、大会を盛り上げていただいたご父兄にも感謝いたします。最終日に後輩たちの応援に来てくれた中学生たちもボール拾いや応援など嬉しかったです。

では、選手たちと約束した「優勝祝賀会」の準備に入りたいと思います(笑)

